

柔道実施要項

主管校 福井工業高等専門学校

担当校 富山高等専門学校

後援 富山県教育委員会

I 男子団体の部

1. 期 日

令和5年7月8日(土)

2. 会 場

県営富山武道館柔道場
富山県富山市牛島町2-10
076-431-0170

3. 開会式

7月8日(土) 12:50

4. 閉会式

7月8日(土) 15:00 (予定)

5. 競技開始時間

7月8日(土) 13:00

6. 審判監督会議

7月8日(土) 12:00

7. チーム人員

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、
選手7名以内(試合出場者5名)、計10名以内

8. 競技方法

- 試合は「国際柔道連盟試合審判規定」によって行う。優勢勝ちの判定基準は「技あり」「僅差(指導差2)」以上とする。なお、詳細については審判監督者会議により決定する。
- リーグ法とし、試合時間は4分とする。
- (7) リーグ戦の順位決定は勝数の多いチームを上位とする。
 - 勝数が同数の場合は負数の少ないチームを上位とする。
 - 勝負同数の場合は「一本」による勝ち数の多いチームを上位とする。(イ)(ウ)で勝ち数が同じ場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを上位とする。(オ)(エ)で勝ち数が同じ場合は、「僅差」による勝ち数の多いチームを上位とする。(カ)(ク)で同等の場合は、「一本」による負け数の少ないチームを上位とする。(キ)(カ)で同等の場合は、「技有」による負け数の少ないチームを上位とする。(ク)(キ)で同等の場合は、「僅差」による負け数の少ないチームを上位とする。(ケ)(カ)で同等の場合は、代表戦を行う。
- オーダーの提出は各試合5分前とし、補欠を含め試合毎に組み替えてもよい。

9. 表 彰

- 表彰は1位~3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
- 優勝チームは全国高等専門学校体育大会柔道競技団体の部の出場権を得るものとする。

10. そ の 他

- 選手は、新IJF規格認定柔道着を着用し、全日本柔道連盟規定のゼッケン(横 30 ± 3 cm、縦 22 ± 3 cm)を付けること。
- 審判補助員を主管校より6名出す。
- 試合が止まっている間(「待て」から「始め」の間)のみ、選手に対して指示を与えることができる。
- 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、原則として大会への出場を禁止する。但し、2週間以内の治療証明書がある場合は出場を認める。
- 脳震盪における扱い
 - 大会1ヶ月前に脳振盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

②大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること)

II 男子個人の部

1. 期 日

令和5年7月8日(土)

2. 会 場

県営富山武道館柔道場

3. 競技開始時間

男子団体・女子団体の部、終了後

4. 監督者会議

男子団体の部と合わせて実施

5. 出 場 人 員

監督1名、選手24名以内(各階級6名以内)

6. 競技方法

- 試合は「国際柔道連盟試合審判規定」によって行う。個人試合の判定基準は、「技有」または「僅差」以上とする。なお、「僅差」は指導差2とする。技による評価が同等の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)において勝敗を決する。延長戦による判定基準は「技有」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。
- 個人戦または団体戦の代表戦において、「同時一本」もしくは累積による「両者反則負」の場合は、スコアをリセットし、延長戦(ゴールデンスコア)において勝敗を決する。また、延長戦において指導の累積により「両者反則負」となった場合には、スコアをリセットし、再度延長戦(ゴールデンスコア)を行い必ず勝敗を決する。
- 階級別トーナメント法とし、試合時間は4分とする。但し、出場者数により、リーグ法とする場合がある。
- 階級の重量は次のように分ける。

66kg級、73kg級、81kg級、無差別級
- 計量は7月8日(土)11時00分~11時50分に会場で行う。
- その他の事項については男子団体の部に準ずる。

7. 表 彰

- 階級毎に1位~3位までに賞状を授与する
- 階級毎に上位1名は、全国高等専門学校体育大会柔道競技個人の部の出場権を得るものとする(以下全国大会個人と表記する)。2位の選手については1位の選手が何かしらの事情により全国大会個人に出場できない場合、地区の補欠候補者となる。

III 女子団体の部

1. 期 日

令和5年7月8日(土)

2. 会 場

県営富山武道館柔道場

3. 開会式

7月8日(土) 12:50

4. 閉会式

7月8日(土) 15:00 (予定)

5. 競技開始時間

男子団体の部、終了後

6. 監督者会議

男子団体の部と合わせて実施

7. チーム人員

監督1名，コーチ1名，マネージャー1名，
選手5名以内(試合出場者3名)，計8名以内

8. 競技方法

(1) 試合は，男子団体の部と同規定で行う。なお，詳細については審判監督会議にて決定する。

9. 表彰

(1) 表彰は1位～3位までに賞状を授与し，1位に優勝杯を授与する。

IV 女子個人の部

1. 期 日

令和5年7月8日(土)

2. 会 場

会場名 県営富山武道館柔道場

3. 競技開始時間

男子団体・女子団体の部、終了後

4. 監督者会議

男子団体の部と合わせて実施

5. 出場人員

監督1名，選手は制限なし

6. 競技方法

- (1) 試合は，男子個人の部と同規定で行う。
- (2) 階級別トーナメント法とし，試合時間4分とする。
但し，出場者数により，リーグ法とする場合がある。
- (3) 階級の重量は次のように分ける。
48 kg級，52 kg級，57 kg級，無差別級
- (4) 計量は7月8日(土)11時00分～11時50分に会場で行う。

7. 表 彰

- (1) 表彰は階級毎に1位～3位までに賞状を授与する。
- (2) 階級毎に上位1名は，全国高等専門学校体育大会柔道競技個人の部の出場権を得るものとする。